アングラーであり生き物の専門家　棟方先生と過ごす2時間半！

第４回　水辺の青空学校×カントリーパーク新浜
「川の生き物から広瀬川を知ろう！」

広瀬川大橋 水辺の 青空学校 6/14(土)

みんなで作業をして魅力ある水辺空間を考える場「水辺の青空学校」第4回は、広瀬川の自然を守り身近な場所にしていくために、水辺の生き物観察を通して広瀬川について学びます。
カントリーパーク新浜さんとのコラボ企画により実現しました。

【タイムスケジュール】
10時　集合～水辺の除草作業
11時～生き物観察と講座（棟方有宗氏）
12時～交流タイム
12時半終了

【場所：広瀬川大橋左岸「せせらぎ水路」】
（地図参照　Aのエリア）

【募集】20名：親子5組（対象小学3年生以上）
＋　一般10名程度

＊広瀬川の本流には入りません。
水深の浅い「せせらぎ水路」で行います。
川での活動では十分ご注意ください。

【服装、準備】
川にはスニーカー、ウオーターシューズで入ります。
軍手、長靴、着替え用の靴、サンダルなど持参してください。
よごれてもよい服装、携帯用いす、レジャーシートなどご準備ください。
トイレは公園内にあります。
雨天時：地下鉄高架下にて座学、規模縮小して交流会

【参加費】
1000円（小学生は無料）
当日受付にて現金でお支払いください。

【カントリーパーク新浜とは】
人と自然が共存する海辺のふるさとづくりをめざして平成30年に発足。ビオトープと冬水田んぼ”をつくり、自然観察会や環境にやさしい米作りを通して市民が海や運河、海岸林などの自然にふれあうことができる魅力的なゾーンとして再生をめざしています。
新浜町内会、宮城教育大学、東北学院大学、貞山運河倶楽部、南蒲生/砂浜エコトーンモニタリングネットワーク、遠藤環境農園らとも連携し、地域に残る海辺で暮らしの知恵などが体験できる学習会、市有林や海浜植物の育苗にも取り組んでいます。

【講師紹介】
棟方有宗氏
宮城教育大学教育学部　理科教育講座　生物学教室　教授
研究分野：動物行動生理学　仙台市在住
東京大学農学生命科学研究科水圏生物科学専攻博士課程修了
日本学術振興会特別研究員，トラウトフィッシング・アングラー
著書に「サクラマス・ヤマメ生態と釣り」「桜鱒はなぜ「ヤマメとサクラマス」になったのか」

棟方さんからコメント：
サクラマスなどのタイヘイヨウサケがなぜ川から海に降る（ようになった）のかという謎に迫るための行動・生理学的研究に取り組んでいます。
また、東日本大震災で大きな打撃を受けた野生メダカの保全の研究を行っています。

【交通機関】地下鉄東西線　国際センター駅、大町西公園駅
駐車場は青葉山公園等ご利用ください。

【お申し込み】
締め切り　6/6（金）（定員になり次第締め切ります）
・QRコードから
・https://forms.gle/8iWThUCVHRVXGQmJ9
【お問い合わせ先】
gardenofriver＊gmail.com　＊を@に替えてください
宮崎（080-7723-5392）
GARDEN of RIVER, SENDAI　project

【主催】GARDEN of RIVER, SENDAI　project
【共催】カントリーパーク新浜
【協力】水・環境ネット東北、広瀬川市民会議、
都市デザインワークス
【助成】公益信託　オオバまちづくり基金
令和7年度仙台市青葉区まちづくり活動助成事業

「GARDEN of RIVER, SENDAI　project」
「庭の手入れをするように、集まった人たちで楽しく川原の手入れができたら」というアイディアが始まりです。自然環境、歴史、文化、川とともにある暮らしを育みながら、川のあるまち仙台の魅力を広く伝え、未来へつなぎたいと思います。

今回、地球環境基金から
一部援助いただいております。